2025 年 11 月 4日 日本銀行佐賀事務所 日本銀行福岡支店



Bank of Japan Saga Office / Fukuoka Branch

佐賀県の金融経済概況

(2025 年秋)

当資料は当事務所ホームページに掲載しています https://www3.boj.or.jp/saga/ <内容に関するお問い合わせ先> 日本銀行佐賀事務所 Tel: 0952-23-8165

1. 総論

○ 佐賀県の景気は、横ばい圏内の動きとなっている。

最終需要の動向をみると、個人消費は、物価上昇などの影響を受けつつも、底堅く推移している。住宅投資は、弱含んでいる。公共投資は、増加している。設備投資は、高水準ながら減少している。

こうした中で、生産は、下げ止まっている。雇用・所得情勢をみると、改善している。

先行きについては、各国の通商政策等の動きやその影響を受けた海外の経済・物価動向、コスト高とその波及、労働需給と雇用者の所得形成などが、当地の経済・金融情勢に与える影響に留意する必要がある。

<景気判断の前回との比較>

項目		基調判断		
		前回(2025年夏)	今回(2025 年秋)	
景気全体		横ばい圏内の動きとなっている。	横ばい圏内の動きとなっている。	
需要項目	個人消費	物価上昇などの影響を受けつつも、底堅 く推移している。	物価上昇などの影響を受けつつも、底堅 く推移している。	
	住宅投資	弱含んでいる。	弱含んでいる。	
	公共投資	増加している。	増加している。	
	設 備 投 資	高水準ながら減少している。	高水準ながら減少している。	
生産		下げ止まっている。	下げ止まっている。	
雇用・所得		改善している。	改善している。	

2. 個人消費

○ 個人消費は、物価上昇などの影響を受けつつも、底堅く推移している。

▽個人消費関連の動向

非耐久消費財	百貨店・スーパー売上高	底堅く推移している。
	コンヒ゛ニエンスストア売上高	底堅く推移している。
耐久消費財	家電販売	弱含んでいる。
	乗用車新車登録台数 (含む軽自動車)	持ち直しの動きが一服している。
サービス	旅 行 · 観 光	緩やかに増加している。

3. 住宅投資

○ 住宅投資は、弱含んでいる。7~9月の新設住宅着工戸数は、前年を上回った。

4. 公共投資

○ 公共投資は、増加している。7~9月の公共工事請負金額は、前年を上回った。

5. 設備投資

○ 設備投資は、高水準ながら減少している。

法人企業景気予測調査(2025年7~9月期調査)における2025年度の設備投資は、前年度を 下回る計画となっている。

6. 生産

○ 生産(鉱工業生産)は、下げ止まっている。

▽主要業種の生産動向

食	米	斗	品	弱含んでいる。
化			学	持ち直しの動きがみられている。
電	気	機	械	振れを伴いつつも緩やかに持ち直している。
電子部品・デバイス		バイス	横ばい圏内の動きとなっている。	

7. 雇用•所得

○ 雇用・所得情勢をみると、改善している。

労働需給をみると、有効求人倍率は高水準で推移している。

8月の雇用者所得総額¹は、常用労働者数と現金給与総額の増加により前年を上回った。

8. 物価

○ 9月の消費者物価(佐賀市、生鮮食品を除く総合)は、前年比+3.6%となった。

9. 金融2

- 9月の預金残高をみると、前年を上回った。
- 9月の貸出残高をみると、前年を上回った。
- 企業倒産は、低水準ながら増加している。

7~9月の企業倒産をみると、件数・負債総額ともに前年を上回った。

以上

¹ 雇用者所得総額は、「常用労働者数×一人当たり現金給与総額(名目) < ともに事業所規模5人以上 >」で算出。

² 預金・貸出残高の前年比は、国内銀行(ゆうちょ銀行等を除く)の佐賀県内にある店舗の残高合計から算出。 残高合計については、日本銀行福岡支店 HP「県別預金貸出金残高統計」参照。